

1. 評価結果概要表

評価確定日 平成20年 1月25日

【評価実施概要】

事業所番号	2274202346
法人名	株式会社日本ケアクオリティ
事業所名	グループホーム ケアクオリティ樹寿
所在地 (電話番号)	静岡市葵区瀬名 3-38-8 054-265-2217
評価機関名	セリオコーポレーション株式会社
所在地	静岡県静岡市清水区迎山町 4番1号
訪問調査日	平成19年10月11日(木)

【情報提供票より】(平成19年09月26日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 18 年 03 月 01 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18 人	常勤 12 人, 非常勤 6 人, 常勤換算	13.5

(2) 建物概要

建物形態	単独	新築
建物構造	木造 造り	
	1 階建ての 1 階 ~	階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	65,000 円	その他の経費(月額)	18,000 円
敷金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(65,000 円)	有りの場合 償却の有無	有
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		

(4) 利用者の概要(平成19年09月26日現在)

利用者人数	18 名	男性 6 名	女性 12 名
要介護1	3 名	要介護2	4 名
要介護3	2 名	要介護4	8 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 80.3 歳	最低 45 歳	最高 95 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	えいもと内科 ・ 勝又医院 ・ はらき内科 ・ 県立総合病院
---------	--------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

広い敷地に、センターの事務所を挟んだ左右対称の平屋作りで、ゆったりした感じの2ユニットのホームである。材木商を営む大家さんのご好意で、居間・廊下等の共用空間は檜、居間は杉材で作られ、大きな天窓もある恵まれた施設である。運営理念も、皆で作られた「樹木の香りに癒され・・・」は、ホームの特徴そのものであり、「地域の人々の優しい手に包まれ・・・」は、地域密着型の先取りをしたものであると言える。
ご家族のアンケートでも、木の香りや職員の親切な対応に、感謝の声が多く寄せられている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	開設して1年半の施設であり、外部評価は今回が初めてである。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価票は、ホーム長とケアマネで作成されたものであり、職員全員の取り組みにはなっていない。職員全員で取り組むことが、評価を生かした具体的な改善に取り組む近道であると思われる。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議では、ホームの概況を説明し、ホームの理解や協力の依頼が行われたが、具体的な改善に結びつけるのはこれからである。地域密着型の立派な理念を活かすためにも、定期的に開催し、一步一步ホームの改善に結びつけるよう望みたい。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	重要事項説明書に苦情・相談窓口が明記されており、家族の来所時に日頃の様子を伝えると共に、その御意見も聞き、運営に反映させている。毎月のホーム便り「樹寿」や預り金の出納状況・病院受診状況等、家族への定期的な報告も行われている。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内会の準会員として加入しており、地域のお祭り・運動会・小学校との触れ合い(入校許可やピアノの寄贈)等の参加に取り組んでいる。

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	ホームの特徴を生かした、「樹木の香り・・・」と共に、「地域の人々の優しい手に包まれ、共にゆったりと歩んでいける・・・」という理念を掲げ、地域密着型の先取りをしている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	開設時に職員で話し合っって決めた理念の実践に努めている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会の準会員として加入しており、地域のお祭り・運動会・小学校との触れ合い等の参加に取り組んでいる。小学校校長から入校許可を頂いたり、ピアノの寄贈を受けたりしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	外部評価は今回が初めてで、自己評価については、ホーム長とケアマネのみの取り組みであり、職員全員参加での取り組みとは言えない。	○	自己評価票の作成に職員全員で取り組むことが、評価を生かした具体的な改善に取り組む近道であると思われる。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、ホームの概況を説明し、ホームの理解や協力の依頼が行われたが、具体的な改善に結びつけるのはこれからである。	○	地域密着型の立派な理念を活かすためにも、定期的に関催し、一步一步ホームの改善に結びつけるよう望みたい。

静岡県グループホームケアクオリティ樹寿

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市との連携は書類の提出程度で、共にサービスの質向上に取り組んでいるとは言えない。	<input type="radio"/>	自治会の準会員に加入しながら、地域の回覧版や行事案内が不十分な点等を説明し、協力や連携を深めることが望まれる。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	毎月のホーム便り「樹寿」や預り金の出納状況・病院受診状況等、家族への定期的な報告が行われている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	重要事項説明書に苦情・相談窓口が明記されており、家族の来所時に日頃の様子を伝えると共に、その御意見も聞き、運営に反映させている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の異動は最小限に抑えるよう努力しており、個々のケースにより職員とよく話し合い、ダメージを少なくするよう配慮している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	参加した研修について、ミーティング等で情報交換はしているが、研修が計画に基づいて行われているとは言えない。	<input type="radio"/>	職員のレベルや経験に応じた年間研修計画を策定し、それに基づく研修の実施をお願いしたい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者との交流は、行われていない。	<input type="radio"/>	地域包括支援センターに呼びかけ、地域ケア会議等を通じて地域同業者とのネットワーク作りに着手することが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居希望者には体験入所の制度もあり、アセスメント時に今までの生活習慣や性格等を聞き取り、馴染みながら利用できるよう工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	アセスメントや日常生活の観察から、出来ること・得意なこと・嫌なことを見極め、学びながら支えあう関係を築いている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用者の話じっと耳を傾け、利用者にとってどうすることが一番良いのか職員で話し合っている。耳が聞こえにくい利用者に対して、ホワイトボードを用意して筆談での会話をしていた。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	毎朝の申し送りや申し送りノート・ケース記録を利用して、利用者の状態や気づきを共有している。毎月のユニット会議では個々のモニタリングを実施して、介護計画に反映させている。日常の職員同士の会話でも、建設的な意見やアイデアを出し合っている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	ユニット会議で毎月1回モニタリングが実施されているが、定期的な介護計画の見直しが定着しているとは言えない。	○	計画作成担当者が、グループホームの介護計画は細やかな見直しが重要であることを研修で指導されたことにより、それを活かして今後は定期的、且つ状況による随時の見直しをしてゆくことを計画しており、実行が望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	かかりつけ医への送迎や、家族のホームでの宿泊等柔軟に対応している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	内科の協力医が隣地に開業しており、夜間や緊急時に対応していただけるため、殆どの利用者がかかりつけ医としている。総合病院や専門診療を受ける場合には家族が付き添い、適切な受診ができるよう支援している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	本人の状態や家族の意向について医師と良く話しあっており、ホームで出来る事についても説明しているが、全員が共有できる方針やマニュアルは無い。	○	家族がホームでの看取りを希望した場合に備えて、全職員が不安を抱かずに対応できるよう、方向性や認識の一致を図るための話し合いや研修をお願いしたい。ターミナルケアについての方針やマニュアルは、法人としての取り組みが望まれる。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	年長者に対する言葉遣いに配慮しつつ、ホームでは家族として打ち解けた言葉遣いで対応している。また本人の意思を尊重している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者がこれまでの生活を持続し、その人らしく暮らせる為に利用者の希望を聞いて、図書館の貸し出し利用や信仰している方には集会への送迎、僧籍にあった利用者が読経したり墨絵を楽しんだりすることを支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事準備や片付けは出来る利用者に関わってもらい食事は職員も共に頂いている。分量が多いという利用者には減らしたり、スパゲティが嫌いという利用者にご飯食を対応するなど、個々の希望に応じてみんなで楽しめる食事に配慮していた。また外食をすることもあり、利用者の楽しみとなっている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	2日に一度は入浴していただくよう取り組んでおり、希望者には毎日でも入浴できるよう対応している。寒くて眠れない利用者には足浴をして、快眠できるよう支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	食材の皮むきや食器拭き、洗濯物畳みなど利用者が出来ることに参加していただいている。また、ホームで新年を迎える利用者には初詣の支援もしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	職員は利用者によりメリハリのついた生活をしていただく為に、車椅子の方にも出来るだけ散歩の機会を作っている。自動車での買出しなど出かける際に声掛けして、希望する利用者に行っている。遠足や地域の行事の参加など楽しみの機会も多い。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	見守り、所在確認により日中は鍵をかけない暮らしをしている。ホームでは職員に虐待のアンケートを実施しており、精神的な虐待、言葉の虐待などについて、深く考えるきっかけとなっている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回の避難訓練が行われている。非常時の持ち出し品として水・衣類・食糧が部屋の隅に数ヶ所置かれてあり、すぐに持ち出せるように備えているが、非常時に近隣の協力を得る取り組みは、これからである。	○	災害時に備え、今後運営推進会議等を利用して、地域の協力を得られるよう働きかけが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者の状態によって、食べやすい形で摂取できるように取り組んでいる。体重の増減により、食事量も個々に調節をしている。水分は、定時及び希望時に摂取して不足しないよう配慮しているが、記録はされていない。	○	水分摂取については大まかでも記録して、平時の個々の適量把握をお願いしたい。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	無垢の材料をふんだんに使った建物には数ヶ所の天窓があり、自然光が差し込む居間のソファで利用者は新聞を読んだり寛いだりしている。庭のパーゴラの下にはベンチがあり利用者は歓談しながら日向ぼっこを楽しんでいた。台所や浴室等も家庭の仕様で気持ち良く過ごせる共用空間であった。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	心のよりどころとしている信仰の祭壇、茶器や化粧台など持ち込み、自分らしく安心して過ごせる部屋作りをされていた。持ち込み品の少ない利用者には、写真や手作りの飾りを壁に貼ったりして、その人らしく心地良く過ごせる居室作りを支援していた。		